

手稲緑地通信

貴重な自生植物を守り育てるための 秋の保全作業を行いました。

～富丘西公園、星置緑地、稲穂ひだまり公園～

手稲区内の貴重な自生植物を守り育てている3つの公園では、木の葉が色づく頃、来年も植物が元気に開花することを願って、植物の保全作業を行っています。今年も地域の皆さんと協力して、秋の作業を行いました。

富丘西公園スズラン保全区域の秋の大掃除 -10月28日(日) -



スズランの群生地がある富丘西公園では、夏にスキの刈り取りや帰化植物の抜き取り、秋には枯れ草を刈り取り運び出す作業を行います。

この日は、春から作業を行ってきた地域の皆さんと、総合学習で保全作業を体験した手稲中央小学校の生徒さんなどが集まり、今年最後の作業となる保全区域の大掃除を行いました。



■作業の後は、恒例の焼き芋を食べながらの「お疲れさま会」を行い、今年の取り組みの感想や来年へ向けての抱負を語り合いました。

星置緑地の秋のササ刈り作業

-10月21日(日) -

星置緑地では、緑地の手入れを行う「みどりのサポーター」の皆さんが、多様な植生を守り育てるためのササ刈りを行いました。



稲穂ひだまり公園カタクリ群生地の 秋のササ刈り作業 -10月20日(土) -

稲穂ひだまり公園では、周辺町内会の皆さんが中心となって、ササ刈りと枯れ葉や枯れ枝の除去作業を行いました。



富丘西公園、星置緑地、稲穂ひだまり公園では、北大大学院農学研究院教授の近藤哲也先生と、植物の専門家である笠 康三郎さん ((有)緑花計画) のご指導と、地域の皆さんのご協力をいただいて、植物保全の取り組みを進めています。

富丘西公園とスズランを守り育てる取り組み



<平成19年度の取り組み>

- ◆ **第12回自然観察会** ◆ (6月10日開催, 約80名参加)
 - ・スズランと初夏の植物観察
 - ・背の高い草の抜き取り作業
- ◆ **第13回自然観察会** ◆ (7月29日開催, 約40名参加)
 - ・夏の植物観察、ススキの刈り取り作業
- ◆ **大掃除とお疲れさま会** ◆ (10月28日開催, 45名参加)
 - ・枯れ草の刈り取りと運び出し作業
 - ・お疲れさま会 (焼き芋)
- ◆ **秋の自然観察会** ◆ (9月24日、約30名参加)
 - ・富丘丸山町内会レクに合わせて、町内会主催で環境保全アドバイザー4名を招いた観察会
- ◆ **保全作業講習会** ◆ (5月23日、7月11日、10月16日)
 - ・日常的な保全作業の方法を現地で学ぶ講習会
 - ・富丘丸山町内会の作業リーダーが参加

星置緑地とミズバショウを守り育てる取り組み



<平成19年度の取り組み>

- ◆ **野鳥観察会** ◆ (4月15日開催, 2名参加)
 - ・緑地に訪れる春の野鳥の観察
- ◆ **第7回自然観察会** ◆ (4月29日開催, 約50名参加)
 - ・ミズバショウと春の植物観察、意見交換会
- ◆ **みどりの講習会** ◆ (7月22日開催, 9名参加)
 - ・アシ刈りの作業講習と実習、夏の緑地観察
 - ・「みどりのサポーター」認定式
- ◆ **第8回自然観察会** ◆ (9月9日開催, 5名参加)
 - ・アシ刈り作業、意見交換会
- ◆ **第9回自然観察会** ◆ (10月21日開催, 8名参加)
 - ・ササ刈り作業、意見交換会

稲穂ひだまり公園とカタクリを守り育てる取り組み



<平成19年度の取り組み>

- ◆ **春の自然観察会** ◆ (4月30日開催, 約100名参加)
 - ・カタクリと春の植物観察、意見交換会
- ◆ **秋のササ刈り作業** ◆ (10月20日開催, 16名参加)
 - ・ササ刈りと、枯れ草と枯れ枝の運び出し作業

スズランが元気になっています！

富丘西公園では、観察会にあわせた大規模な保全作業と、富丘丸山町内会の皆さんによる日常的な手入れを4年間にわたって行っています。これまでの取り組みを通して、スズランはどのように変化しているのでしょうか。

毎年観察している地域の皆さんは、花が年々多く大きく感じられており、今年は特にスズランの実が大きく見えたようです。

北大大学院教授の近藤先生のスズラン個体数の調査結果にも、株と花の数が確実に増えているという結果が出ています。

地域の皆さんの取り組みによって、スズランが元気になっていることは、とても嬉しい成果です。

来年も、より一層美しいスズランの姿に出会えることでしょう。



■今年のスズランの実

子ども達もがんばっています！

手稲中央小学校の5年生が、昨年からの総合学習の授業の一環として、スズラン保全作業を行っています。授業以外でも観察会や保全作業に参加する生徒も多く、今年は、「子どもリーダー」も誕生しました。秋の大掃除には、富丘児童会館の子ども達と館長さんも作業に参加下さるなど、多くの子ども達が、取り組みの力になっています。



■総合学習の授業。作業指導は富丘丸山町内会の皆さん

星置緑地の見通しが良くなりました！

今年は、7月と9月にアシ、10月にササの刈り取りを行いました。アシの2度刈りによって、緑地東側入り口付近の見通しがとても良くなりました。また、これまでアシに隠れていたヤナギトラノオ、ガマ、エゾゴマナなどの植物も見えやすくなり、歩道側にこれらの植物のプレートも設置しました。

ササ刈りは今年で3年目になりますが、年々勢力が弱まっており、ササが衰退した場所には、キツリフネなどの植物が増えているようです。

今後は帰化植物の侵入も予想されますが、緑地の変化を観察しながら、状況に応じた手入れを続けていきます。



■見通しが良くなった東側入り口付近

「星置緑地みどりのサポーター」が誕生しました！

昨年までは、観察会参加者の皆さんにその都度作業にご協力いただいておりますが、より丁寧に作業を行うために、今年7月に「みどりの講習会」を開催しました。そして、緑地の植物や作業方法について講習を受けた皆さんを、「星置緑地みどりのサポーター」に認定しました。

現在12名のサポーターの皆さんは、活動する際に下のマークがついた帽子と札幌市公園ボランティアの腕章を身につけています。

今後は、木道周辺のゴミ拾いや帰化植物の抜き取りなどの日常的な手入れも行っていく予定です。



■みどりのサポーターの帽子のマーク

観察会と保全作業がはじまりました！

稲穂ひだまり公園では、今年から、カタクリが開花する時期の春の植物観察会と、秋の保全作業を行っています。

春の観察会には約100名という多くの参加者にお越しいただきましたが、カタクリが咲くことをご存じない方も多かったようです。

秋には、周辺の町内会関係者の方を中心に、地域の皆さんによる初めての保全作業を行いました。翌年に美しいカタクリが咲くことを願って、来年もまた同様の作業を行う予定です。



■秋のササ刈り作業の様子

手稲の自然に関わる活動はほかにもたくさんあります！

この通信では区民の有志の皆さんが中心となっているイキイキとした取組みもご紹介します。

「手稲さと川探検隊」

中の川や星置川などで生きもの調べをしたり、手稲山裾の森で生きもの観察や、タネ拾い、タネ播きなどの活動を行っています。

最近では福祉と自然体験活動を考える「森・川とこころの勉強会」も行っています。

主な催しとして、月に1回程度、外での活動を行っています。暖かい頃には、中の川や星置川などで生きもの調べをしたり、寒くなる頃からは、森で生きもの観察やタネ拾い、苗づくりのためのタネ播きなどの活動を行っています。

最近では、医療や福祉といった分野と、川や森で活動している私たちの活動がうまく協力していくことができないかということも考えています。年に5～6回程度、自然の中でいのちに触れる取り組みの効果や課題などを学ぶ「森・川とこころの勉強会」を行っています。

身近にある自然の豊かさをもっと子どもや大人たちに体験してもらいたい。

手稲にはわりと身近にきれいな川や手稲山があるのに、あまり遊んでる人はいません。そこで、子どもや大人たちが身近な自然にふれて遊べるようなきっかけづくりをしたくて、4年程前から取り組みを始めました。今後もこの意外と残っている自然を手稲の宝として活用できるように、やってみたいアイデアはたくさんあります。これまでは寒くなる頃だけしていた森の活動を、魅力をもっと感じるために年間通じてさまざまな活動にしようと思えます。一般の人が森に入りやすくなるような取り組みや森林療法のワークショップなども計画しています。また、今後もこの自然環境を見守るために、森の生き物や川の水生昆虫のモニタリングや調査体験のプログラムも企画しています。

活動をしていて嬉しいことは、初めて参加した人が感激してくれるのを見ることです。身近にある自然を知りたい人、体験したい人はまだまだたくさんいると思いますので、そんな方達に私たちの活動をお知らせしていきたいです。



星置川での生き物さがしのようす



手稲山麓での観察会のようす



森林療法体験会のようす

【手稲さと川探検隊 今年度の活動】

1月27日(日) 雪の中には何がいるかな？

2月17日(日) 森で集めてクラフトしよう

3月16日(日) 森の中で春を見つけよう！

【手稲さと川探検隊 隊員募集のお知らせ】

手稲さと川探検隊では、来年度の隊員とボランティア・スタッフを募集しています。

【問い合わせは…】

手稲さと川探検隊 代表 鈴木 玲
tel 080-1891-7847(鈴木) fax 011-684-4487
E-mail : aasuzuki@pop11.odn.ne.jp
URL : <http://t-satogawa.hp.infoseek.co.jp/>

富丘西公園の自然マップを作成した手稲中の菅原さんが国立公園協会主催「自然観察路コンクール」で最優秀賞の【環境大臣賞】を受賞しました！

富丘西公園の取り組みにご家族で参加され、公園の植物観察記録なども作成してくださった菅原紗也香さん(手稲中学校3年生)が、国立公園協会などが主催する「第24回 自然は友だち わたしの自然観察路コンクール」中学生の部において、富丘西公園をテーマにした作品で、最優秀賞の【環境大臣賞】を受賞しました。

『自然が息づく街の雑木林 -富丘西公園2007春-』というタイトルで、絵地図と解説文で春の公園の様子を紹介しています。

国立公園協会のホームページに、作品の一部が掲載されています。

国立公園協会HP <http://www.npaj.or.jp/concour/concours.html>



『自然が息づく街の雑木林 -富丘西公園2007春-』の一部

「手稲緑地通信」第2号では、富丘西公園、星置緑地、稲穂ひだまり公園の今年の取り組みと、市民の皆さんによる取り組みとして「手稲さと川探検隊」の活動や、菅原さんの富丘西公園の自然マップをご紹介いたしました。

来年も、各公園において観察会や保全作業を行う予定です。開催日等につきましては、各公園の掲示板に掲示する他、周辺の町内会へはチラシを回覧いたします。取り組みに興味や関心がある方には案内を直接お送りいたしますので、下記連絡先までご連絡ください。今後も取り組みへのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

連絡先：手稲区土木センター公園緑化係（電話：011-681-4011）